



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

子どもたち

フリンジ・ヒューマン

ボールだ —— なげろ！
ボールだ —— つかめ！
よじすな、おとすな
どこにも太陽がもえ
だれのためにもてりかがやく
おどりすすむ、二びょうし
輪になって地球の上
わたしたちの民族も仲間にはいった
けっしておわることはないように
野原の空気と平和の空気が
わたしたちのはいをみたす
どんなはだの色の民族も
みんなだきあう
友だちよ なぜきみは
まんなかにてでいかないの？
もう めかくしおにはおわったことを
だれでも知っている



先週は平均気温が 10℃でしたが、今週に入り 15℃と上昇し寒さが和らぎ、木々の花々が咲き始め春を感じるようになりました。

3月 は 5歳児のたかさんを小学校に送り出す最後の月です。昨年前からのコロナ禍で、職員は日々の検温、体調状態、マスク着用、換気をする、距離をとる等保育園の生活は一変しました。感染状況により保護者の方には送迎時のあり方、行事の変更、急な休園等ご協力いただきました。コロナ感染症数も減少傾向ではありますが、まだ予断できない状況にあります。保護者と職員で引き続き予防対策を行い、コロナ禍を乗り越えていきましょう。

保育園だよりの上段に保育目標として、3つの柱を掲げています。1の柱には、保育園で約10時間過ごす子どもたちにとって、「尊重する」ことについて掲げています。その点については職員間で重ねて話し合いを持ちました。

「子どものする行動には意味がある」そう考えると、一見見方によっては否定的に見える姿に対しても、肯定的な見方や接し方にむかえる職員集団になっていると思います。たかさん12名を送り出しますが子どもたち、職員も共に成長した6年間だったと思います。たかさんの保護者はじめ、保護者の皆さんへ保育園に対する心づかいに感謝しています。卒園しても顔を出してくださいね。♪さよならあんころもちまたきなこ〜♪

園長 岡本友子

3月の予定

- ※ 3日（木） 幼児 ひなまつり会 （乳児もカメラマンの撮影があります）
- ※ 10日（木） 健康診断（乳児）
- ※ 17日（木） 身体測定
- ※ 19日（土） 5才児 卒園式 11:00~12:00 （カメラマンの撮影があります）
- ※ 23日（水） 5才児 卒園遠足 （カメラマンが同行します）
- 予備日 3月25日（金）
- ※ 24日（木） 5才児 鬼塚先生の「命の話し」



お知らせ

*コロナ禍で、家族内での感染者が増えている状況なので、年度末に行っている懇談会を中止させていただきました。毎年、子どもたちの成長を伝えられる会として保護者の皆さんと共有する機会になっていましたが、今年度は書面にて子どもたちの成長をお伝えすることにしますので、ご了承下さい。

お願い

せたがや小鳥の森保育園が開園して今年度で丸10年が経ちました。園だよりの内容もその間、様々なテーマを取り上げて保護者の皆さんに発信してきました。今年度は、小鳥の森保育園で大事にしていることを5回にわけてお伝えしました。また、昨年度からコロナ禍で、保護者同士の交流がほとんどできないので、子育て中の苦労話や楽しいエピソードなどが共有できるよう、保護者の方にも様々なテーマに沿って原稿をお願いして掲載させて頂きました。

そこで、今後も皆さんの子育てにお役に立つ園だよりを目指していく為に、今までの園だよりについての感想やこれから期待することなどのご意見、ご要望を募集しますので下記のアンケートにご協力ください。

キリトリ

※ 園だよりについてのアンケート